

皆さん、こんにちは。本日はクラブ管理運営部門のテレワーク研修にご参加いただきありがとうございます。

私は、次年度地区クラブ管理運営委員会委員長を務めさせていただきます、相模原ニューシティロータリークラブの大隈と申します。

これから、「2020-21年度 第2780地区クラブ管理運営委員会の役割」についてお話をさせていただきます。

まず初めに、次年度地区クラブ管理運営委員会の基本方針をご紹介します。

【委員会基本方針】

ロータリーは今、急変する環境に適応するため、革新性と柔軟性を持ったクラブ運営を求められています。これは、クラブが効果的で円滑な管理運営を行っているかが問われているのだと言えます。

そこで、次年度地区クラブ管理運営委員会は、「地区はクラブのためにある！」をコンセプトに、各クラブの管理運営に関する支援を行って参ります。

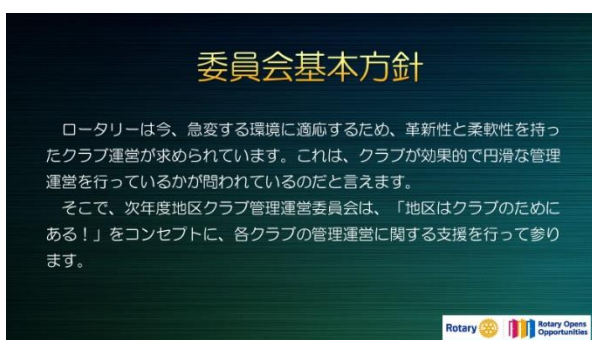
次に、次年度地区クラブ管理運営委員会の事業活動計画についてご紹介させていただきます。

【委員会事業活動計画】

1. 地区クラブ管理運営委員会の過去の活動検証。

これまで地区クラブ管理運営委員会で行って来た過去の活動を検証し、次年度の委員会活動に生かすと共に、次々年度以降の活動の参考になるような結果を残したいと考えております。

2. 各クラブの管理運営に関する支援



各クラブの管理運営に関する支援を行って参ります。この項目については、後ほど詳しくご説明致します。

3. My ROTARY 登録の推進及び活用促進

My ROTARY の登録推進と活用の促進を今年度に引き続き継続して行って参ります。特に、登録するだけでなく、クラブの管理運営に生かしていただけるように活用を促進して参ります。

4. クラブ幹事研修の開催

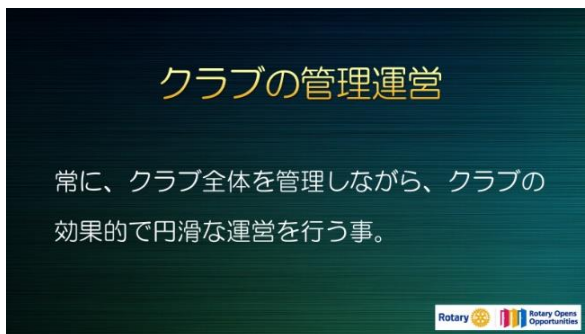
クラブ幹事を対象に、クラブの管理運営に関する内容の研修を開催する事で、各クラブの活性化に貢献したいと考えております。開催の時期は、来年の4月か5月頃を予定しております。

それでは、これから2番項「各クラブの管理運営に関する支援」とはどのような支援なのかを詳しく説明させていただきます。

【クラブの管理運営】

まず、クラブの管理運営とは？

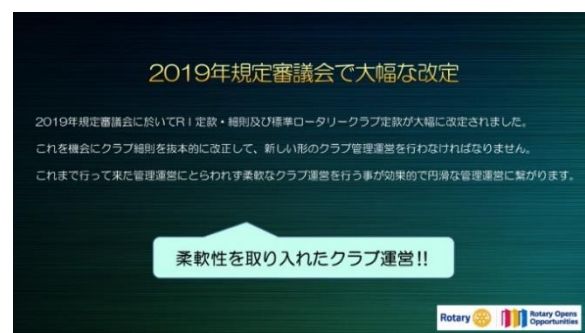
常に、クラブ全体を管理しながら、クラブの効果的で円滑な運営を行う事です。もし、クラブが効果的でなく、円滑ではない管理運営を行っているとしたら、奉仕活動はできないでしょうし、そんなクラブだと会員の増強どころか維持もできないと思います。



【2019年規定審議会で大幅な改定】

特に、2019年規定審議会に於いてRI定款・細則及び標準ロータリークラブ定款が大幅に改定されました。

これを機会にクラブの細則を見直し、抜本的に改正して、新しい形のクラブ管理運営を行わなければなりません。これまで行って来た管理運営にとらわれず、柔軟性を取り入れたクラブ運営を行う事が重要であり、それが革新へと繋がります。



【危機的状況を緩和】

そして、更には、現在、新型コロナウイルスの影響により、様々な業界が大きな打撃を受けていますが、その業界で経営を営んでおられるクラブ会員は大変な状況に置かれているのではないのでしょうか。

もしかしたら、こんな状況の中でロータリーなんてやっていられない。自分の事が精一杯で会費を納めるのも厳しい。という理由で、退会を考えている会員がいるかも知れません。

こんな時こそ、このような危機的状況を緩和するのがクラブの管理運営です。

危機的状況を緩和

現在、新型コロナウイルスの影響により、様々な業界が大きな打撃を受けていますが、その業界で経営を営んでおられるクラブ会員は大変な状況に置かれているのではないのでしょうか。もしかしたら、こんな状況の中でロータリーなんてやっていられない。自分の事が精一杯で会費を納めるのも厳しい。という理由で、退会を考えている会員がいるかも知れません。

このような危機的状況を緩和するクラブの管理運営！

Rotary Rotary Opens Opportunities

【柔軟性を取り入れた改定】

では、危機的状況を緩和するために何をすれば良いのでしょうか？

例えば、

●クラブ会員の現状を把握するためにアンケートを実施する。

アンケートを実施した結果、会費の免除や会費の分割納入、会費納入期限の延期等を要望する声が多い場合は、会員の負担を軽減するために、様々な検討を行い、クラブの細則を柔軟に改定する事が必要だと思えます。

柔軟性を取り入れた改定

危機的状況を緩和するために何をすれば良いか？

例えば、

- クラブ会員の現状を把握するためのアンケートを実施する。

アンケートを実施した結果、会費の免除や会費の分割納入、会費納入期限の延期等を要望する声が多い場合は、会員の負担を軽減するために、様々な検討を行い、クラブ細則を柔軟に改定する事が必要。

Rotary Rotary Opens Opportunities

改定の例をいくつか列記してみます。

●会費を一時的に下げる。

コロナ感染が収束するまでの間、一時的にでも会費を下げるためには、クラブの予算を見直して、節約できる費用を削減する。更に、クラブの運営費を見直す事で費用を削減する事も考えられます。

例えば、例会の回数を減らしたり、例会時の食事をやめる事で例会にかかる費用を削減。

●会費納入期限の猶予設定

会費の納入期限を半期毎ではなく、年度末の6月まで猶予を設定する。

●会費分割納入

会費の分割納入を認める。

柔軟性を取り入れた改定

「改定の例」

- 会費を一時的に下げる。
例会の回数を減らす。例会時の食事を出さない。
- 会費納入期限の猶予
- 会費分割納入

Rotary Rotary Opens Opportunities

いくつか例を挙げてみましたが、これ以外にも、会員の負担を軽減できるような内容を早急に検討し、柔軟な改定を実行する事で会員を維持し、現状の危機を緩和していただけるようお願いしております。

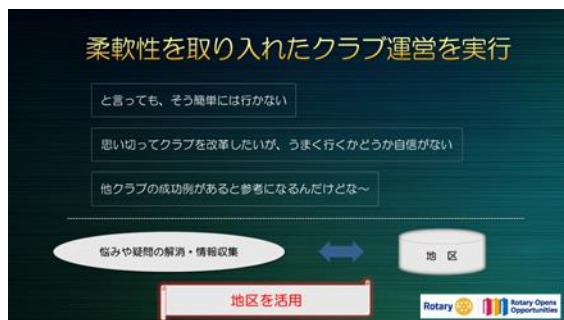
【柔軟性を取り入れたクラブ運営を実行】

これまで色々とお伝えして参りましたが、柔軟性を取り入れたクラブ運営を実行しましょう！

「と言っても、そう簡単には行かない」と思われる方がたくさんいらっしゃると思います。

「思い切ってクラブを改革したいと思っても、うまく行くかどうか自信がない」、「他クラブはどうやっているのだろう？ 他クラブの成功例があれば参考になるんだけど」、など、

こんな、悩みや疑問を皆さんは抱えていらっしゃると思いますが、そんな悩みや疑問の解消、情報の収集をするために地区を活用していただきたいと思っております。

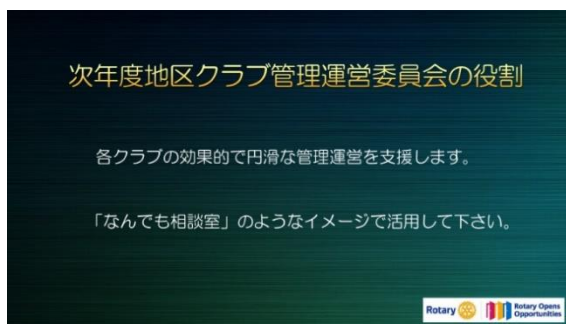


新型コロナウイルス感染の影響はまだまだ続くと考えられます。現状以上にクラブ運営が厳しくなる事も予想されます。こんな時だからこそ、クラブの管理運営は革新性と柔軟性を取り入れ、思い切った改革を実行していかなければクラブの存続自体が危ぶまれるのではないのでしょうか。

【次年度地区クラブ管理運営委員会の役割】

そこで、次年度地区クラブ管理運営委員会は、各クラブの悩みや疑問を解消するために情報を提供して、各クラブが効果的で円滑な管理運営ができるように支援をして参ります。

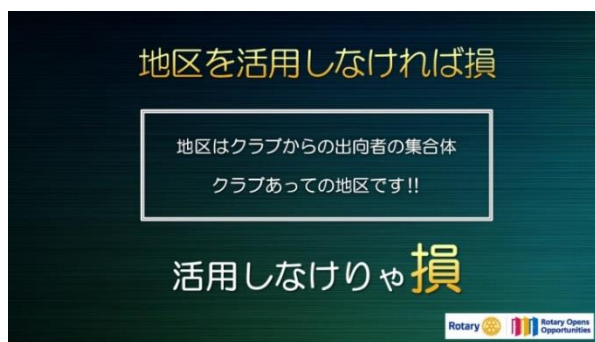
どんな事でも構いません。なんでも相談室のようなイメージで気軽に活用していただければと思います。



【地区を活用しなければ損】

地区は各クラブから出向者が集まって組織されている、出向者の集合体です。という事は、クラブあつての地区です。地区を活用しなければ絶対に損です。是非、地区を積極的に活用して下さい。

次年度地区クラブ管理運営委員会は各クラブのお役に立てるよう 1 年間活動を行って参ります。



【インフォメーション】

最後にインフォメーションですが、次年度の活動が始まりましたら、各クラブにアンケートを配信させていただく予定です。そのアンケートに地区に対するご意見やご要望を記入の上、返信していただきましたら、お役に立てるようにお応えしたいと考えていますので、忌憚のないご意見やご要望をご記入下さい。

以上でテレワーク研修を終わりに致します。ありがとうございました。